

『THREE』ブランドの新業態、本格的な食を通して美と健康を提供 「REVIVE KITCHEN HIBIYA(仮称)」が日比谷にデビュー

ポーラ・オルビスグループで化粧品ブランド「THREE」を展開する株式会社 ACRO(本社:東京都品川区、社長:石橋寧)は、新業態店舗「REVIVE KITCHEN HIBIYA(仮称、リバイブ キッチン ヒビヤ)」を、2018年3月29日にオープンする大型商業施設「東京ミッドタウン日比谷」(東京都千代田区)に同日オープンします。

「REVIVE KITCHEN HIBIYA(仮称)」は、時代をリードする芸術文化の街である日比谷において、本格的な食を通して美と健康を提供し、『THREE』ブランドが目指すホリスティックケアを多面的に発信する役割を担う拠点です。



画像: 店舗イメージ

新業態店舗では、『THREE』ブランドで初となる“野菜を中心としたバランスの取れた和食”を提供するモダンなレストランと、デリカテッセン(食物販)を導入します。シンプルな味付けと調理法で、旬の食材の良さを引き出す和食のエッセンスを取り入れながらも、様々な価値観の食文化に寄り添う美しい料理を提供。こころとからだの調和を保ち、内なる美しさを呼び覚まします。

また、お客さまとの対話を重視した新たなコミュニケーションスペースを設け、『THREE』の化粧品や雑貨等を販売するコンセプトショップも併設します。

メニュー開発には化粧品と共通する基準を取り入れ、食と化粧品を含めたトータルビューティーの提供により、『THREE』のブランドフィロソフィーを世界に向けて発信していきます。

『THREE』について

『THREE』は、株式会社ACROから“自然体を生きることこそが美しい”をテーマとしたライフスタイルコスメブランドとして2009年に誕生しました。スキンケア、メイクアップをはじめ、ボディケア、ヘアケア、インナーケア製品まで揃え、百貨店(37店)、直営店(8店)、コスメセレクトショップ(48店)、免税店(8店)等にて展開。現在は海外7つの国と地域に進出し、昨年には自社サイトによる通信販売も開始しました。

スキンケアでは日本を中心に世界中の厳選した自然原料にこだわったホリスティックケアが、メイクでは現代女性のライフスタイルにマッチしたモードな感覚が、著名人を含む多くの女性に受け入れられ、数々の美容雑誌のベストコスメを受賞。ポーラ・オルビスグループの中でも注目度の高いブランドです。

2016年12月期の業績は、前期比約50%増収の61億円、同社初となる単年黒字化を達成し、国内外で大きなプレゼンスを発揮しています。 ※店舗数、海外展開する国と地域は、2017年9月末時点